

ほどよい甘さと上品な香り とよたのブドウ「デラウェア」出荷始まる



豊田市南部の高岡地区（中田、堤本町）を中心に栽培され、ほどよい甘さと上品な芳香が特色で幅広い年代層に好まれている小粒系品種のブドウ「デラウェア」の出荷が7月中旬から始まります。順次、猿投地区の手呂町でも始まり8月下旬まで続きます。今年は梅雨明け以降気温が高い日が続き、出荷時期が早まっています。ブドウはやや小ぶりですが、糖度は高く、品質のよいものに仕上がっています。

部会員は安全・安心なブドウ作りを心がけ、春から芽かき、房作り、枝の誘引、ジベレリン処理、袋かけなどの作業ののち収穫を迎えます。収穫は早朝5時頃からはじまり、その後選別と箱詰めをし、夕方にはJAあいち豊田前林農産物集出荷場に持ち寄り共同集荷しています。



△昨年度の収穫の様子です
デラウェアの収穫風景が撮影できます

令和4年度 JAあいち豊田ぶどう部会

部会長：酒井 賢（さかい かたし）

栽培農家：11戸

栽培面積：約1.05ヘクタール

出荷予定数量：約3.2トン（昨年3.2トン）

出荷先：豊田市場を中心に出荷。市内スーパーに並ぶ

出荷品種：デラウェア、巨峰

取材日時 令和4年7月13日（水） 午前8時00分～

集合場所 JAあいち豊田前林カントリー（豊田市前林町立塚2）

※午前7時40分までに集合してください。

※集合後、担当者が取材場所へご案内します。

※取材にお越しいただける際は、お手数ですが一度ご連絡ください。

お問い合わせ先

JAあいち豊田 営農生活部 高岡営農センター 担当：岡本《土日祝を除く8:30～17:30》

〒470-0373 豊田市高岡町長根13 電話（0565）52-3024

または、広報課 電話（0565）31-2361 E-mail k.koho@toyota.aichi-ja.or.jp

